

No.	015	—	2005	事務事業名	市道用地等管理事務				公的関与	4			
PLAN	課名	建設課	係名	用地管理係	電話番号	089-964-4472		メールアドレス	kensetu@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	3 市内道路網の整備促進				
	事業の目的	市道等を適切に活用し、市民生活の利便性の向上を図るため。				根拠法令等	道路法						
	事業の手段	市道等の適正な利用を目的とした維持管理のほか、道路占用許可や道路工事施工承認等の審査を行います。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標			
			指標設定になじまない			目標							
						実績							
						目標							
						実績							
					目標								
DO	活動内容	①	市道占用許可の審査			④	道路台帳更新業務の委託						
		②	道路幅員証明書の発行			⑤	市道に係る支障木伐採業務の委託						
		③	特殊車両通行許可協議										
	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	10,381千円	10,397千円	9,938千円								
	計(A)	10,381千円	10,397千円	9,938千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.481人	3,002千円	0.668人	4,172千円	0.600人	3,722千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)		13,383千円	14,569千円	13,660千円									
一次評価者	用地管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	市民生活の向上と道路の機能維持を両立させるために、道路法に則した審査は必要です。												
有効性	道路の利用について、適正かつ公正に運用するためには、行政による審査が有効です。												
達成度	相談案件が許可となるよう適切な指導・執行に努めています。												
効率性	道路情報の基礎となる道路台帳の整備・更新は、入札により道路管理に精通した民間企業に業務委託しています。												
当面の課題	現在の道路台帳は紙媒体が基本となっていますが、毎年、道路工事等により情報の更新が必要なることから、電子媒体の方が効率的であると考えられます。												
改計画	既存システムの活用などを含め、道路台帳の電子化について検討していく必要があります。												
二次評価者	建設課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	道路機能の維持や利用、また、維持管理を適切に行い、市民生活の向上を図るため、市道等の維持管理、市道の認定や廃止、道路台帳の整備に的確な対応をすることが必要となります。												

No.	015	—	2009	事務事業名	地籍管理事業				公的関与	1			
PLAN	課名	建設課	係名	用地管理係	電話番号	089-964-4472		メールアドレス	kensetu@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	1 適正な土地利用の推進				
	事業の目的	土地の基礎的な情報として、国土調査成果を管理・提供するため。				根拠法令等	国土調査法						
	事業の手段	国土調査成果資料の交付及び地籍調査の誤り訂正を行います。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標			
			指標設定になじまない			目標							
						実績							
						目標							
						実績							
					目標								
DO	活動内容	①	国土調査成果資料の交付			④							
		②	地籍調査の誤り訂正			⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円	令和3年度より公共用財産管理費へ統合。							
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	187千円	179千円	174千円								
		一般財源	1,327千円	1,628千円	1,206千円								
		計(A)	1,514千円	1,807千円	1,380千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	1.000人	6,241千円	1.012人	6,321千円	1.000人	6,204千円						
	臨時職員工数・経費	1.000人	1,987千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)		9,742千円	8,128千円	7,584千円									
一次評価者	用地管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	市民に土地の基礎的な情報を閲覧・提供するために必要な業務です。												
有効性	国土調査の成果は、公共事業や課税の基礎的資料となるほか、民間の土地売買にも利用されています。												
達成度	閲覧・交付申請に対し、内容を確認したうえで必要な成果を交付しています。												
効率性	支援システムを導入し、コスト削減と効率化に努めています。												
当面の課題	支援システムを活用し、効率的な調査成果の閲覧・交付事務に努めるとともに、今後は誤り訂正に的確に対応していくため、調査成果の基となった資料を適切に保管していく必要があります。												
改計画	財政課と調整し保管スペースを確保するとともに、調査成果資料の整理・仕分けに努めていきます。												
二次評価者	建設課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	土地取引の円滑化や各種事業の推進に、地籍調査成果は重要な情報であります。土地の有効活用に寄与するため、地籍調査成果を適切に管理保管に努める必要があります。												

No.	015	—	2012	事務事業名	スマートインターチェンジ用地取得事務						公的関与	3	
PLAN	課名	建設課	係名	用地管理係	電話番号	089-964-4472		メールアドレス	kensetu@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度	～	令和5年度		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	3 市内道路網の整備促進				
	事業の目的	(仮称)東温スマートインターチェンジの整備等により主要な都市施設が集積する本市の地理的条件を活かし、愛媛県域全体にわたる防災・救急医療体制の強化及び地域経済の活性化を図るため。				根拠法令等	高速自動車道国道法						
	事業の手段	用地買収及び物件補償等により、事業用地を確保する。				掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	最終目標			
		スマートインターチェンジの用地確保率		契約済権利者数/総権利者数		%	目標	—	20	100			
		アクセス道路の用地確保率		契約済権利者数/総権利者数		%	実績	—	45				
							目標	—	20	100			
							実績	—	22				
					目標								
					実績								
活動内容	①	スマートインターチェンジ整備に係る用地交渉			④								
	②	アクセス道路整備に係る用地交渉			⑤								
	③												
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	土木		費					
	直接事業費		令和 元 年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度予算	備考							
		国・県支出金	7,190 千円	73,685 千円	250,206 千円	事業費には施設整備費も含む。							
		地方債	6,100 千円	58,500 千円	199,900 千円								
		その他特定財源	43,303 千円	21,246 千円	50,750 千円								
		一般財源	2,232 千円	7,200 千円	52,104 千円								
	計(A)	58,825 千円	160,631 千円	552,960 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.422 人	2,634 千円	3.851 人	24,053 千円	3.800 人	23,575 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)	61,459 千円		184,684 千円		576,535 千円							
一次評価者	用地管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	スマートインターチェンジの整備には事業用地の確保が必要です。												
有効性	用地取得のためには各権利者の諸事情に合わせる必要があるため、個別交渉が有効です。												
達成度	令和2年度は、目標値を達成しています。												
効率性	西日本高速道路(株)の用地取得分も同時に交渉することで効率化に努めています。												
当面の課題	新型コロナウイルスのまん延により、県外在住の権利者の方への用地交渉が難航しています。												
改計画	引き続き西日本高速道路(株)と連携・調整し、交渉していきます。												
二次評価者	建設課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	令和5年度末の供用目標に向けて、用地取得を進めることとするが、計画とおりに事業を進めるためには、用地取得が必須となります。引き続き、関係権利者の理解を得ながら、用地取得に努める必要があります。												